

AI動画編集パイプライン 構築前チェックリスト

AIに編集を任せる前に、これだけ言語化しておく

AIは、あなたのチャンネルの「当たり前」を知りません。ここが曖昧なまま作り始めると、毎回違う仕上がりになって「AIは使えない」という結論になります。逆に、この1枚が埋まっていれば、毎回の指示は「編集して」の一言で済むようになる。**編集スキルよりも、この言語化が本体です。**

僕が実運用で実際に踏んだ地雷は ⚠ で添えました。

1 完成形のイメージ

一番大事

- ☐ 「この動画みたいにしたい」という見本動画を1本決めた（自分の過去動画でも、他のチャンネルでもOK）
- ☐ 動画の基本構成を書き出した（例: オープニング→本編→まとめ→告知）
- ☐ 1本あたりの目標尺を決めた

⚠ **地雷:** 完成形が言語化できていないと、外注でもAIでも「思ったのと違う」が無限に起きます。僕が外注管理で数年かけて学んだのがこれでした。

2 テロップのルール

- ☐ 1行の最大文字数を決めた
- ☐ 改行位置のルールを決めた（例: 意味の切れ目・語尾で折り返す）
- ☐ フィラー（「えー」「あの」）を消す/残すの基準を決めた
- ☐ 固有名詞の表記辞書を作った（サービス名・人名・専門用語の正しい表記の一覧）

⚠ **地雷:** 文字起こしAIは固有名詞を毎回違う表記にします。辞書がないと、直す作業が毎回発生します。

3 カットと「間」のルール

- ☐ 無音を何秒から詰めるか決めた
- ☐ 「残したい間」の基準を言語化した（例: 問いかけの後の1秒は演出なので残す）

⚠ **地雷:** 無音検出に任せきりにすると、演出の「間」まで全部詰められて、せわしない動画になります。

4 ビジュアルとサウンドのルール

- ☐ チャンネルのトンマナを言語化した（メインカラー・フォント・雰囲気を3行で）
- ☐ 差し込み画像・図解のテイストを指定した（例: 白背景・線画・チャンネルカラーで統一）
- ☐ BGM・SEを使うかどうか、使う場合の音源とルールを決めた

⚠ **地雷:** テイスト指定なしだと、図解が毎回バラバラのトーンになります。最初に一度ルール化すれば、以後ずっと同じトーンで揃います。

5 人間の検品ポイント

丸投げしない設計

- ☐ 確認ゲートの場所を決めた（おススメは3箇所: 本編プレビュー → パート結合後 → 書き出し前）
- ☐ 最終チェックで見る項目を決めた（誤字・固有名詞・音量・冒頭2秒）
- ☐ 「公開の最終責任は自分の目で持つ」と決めた

⚠ **地雷:** 最後にまとめて確認すると、直しが大きくなります。節目ごとの小さい確認が、結局いちばん速い。

記入のしかた（答えはどこに書く？）

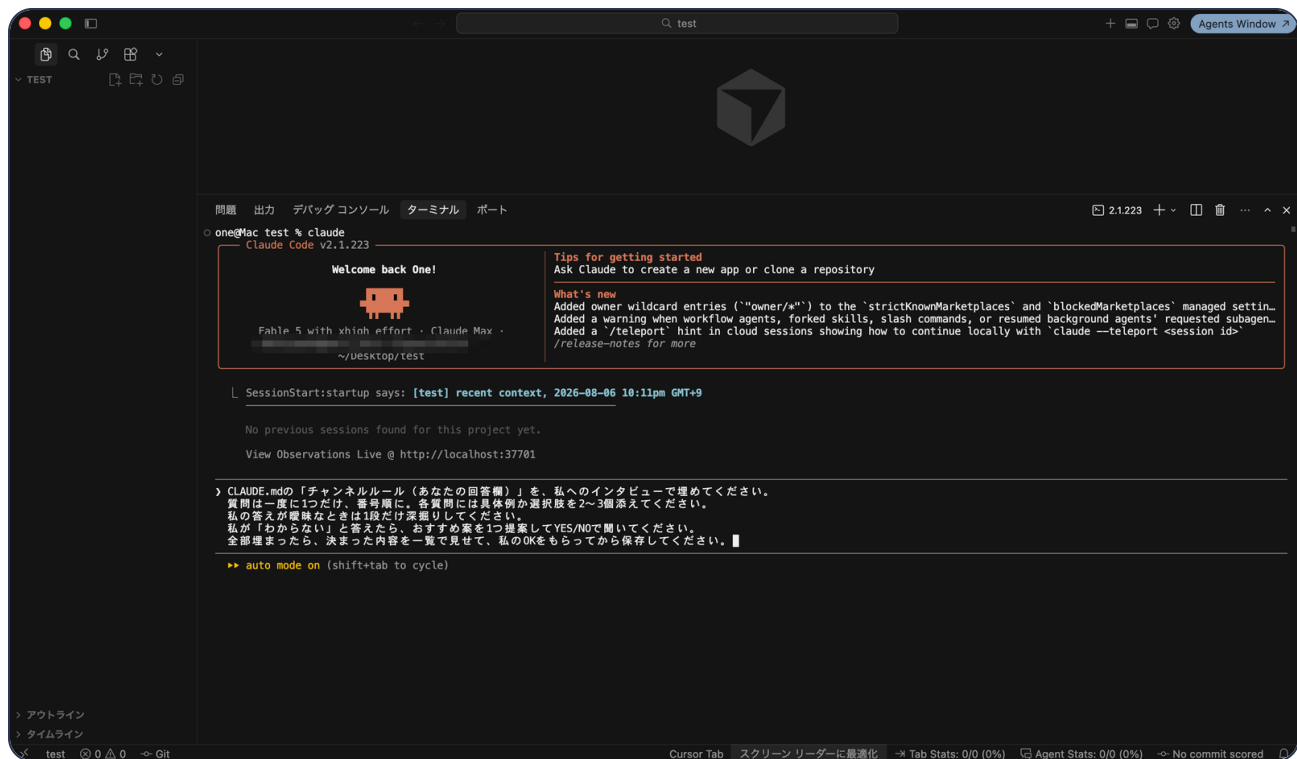
答えの保存先は決まっています: プロジェクト (ai-video) の中にある CLAUDE.md の「チャンネルルール (あなたの回答欄)」です。ここはAI従業員が毎回自動で読む指示書なので、書いた瞬間からルールとして働き始めます。新しいファイルを作る必要はありません。

ルートA: AIに聞いてもらう (おすすめ・コピペするだけ)

① 下の青い枠のプロンプトを、まるごとコピーします:

CLAUDE.mdの「チャンネルルール (あなたの回答欄)」を、私へのインタビューで埋めてください。
質問は一度に1つだけ、番号順に。各質問には具体例か選択肢を2〜3個添えてください。
私の答えが曖昧なときは1段だけ深掘りしてください。
私が「わからない」と答えたら、おすすめ案を1つ提案してYES/NOで聞いてください。
全部埋まったら、決まった内容を一覧で見せて、私のOKをもらってから保存してください。

② Claude Codeの入力欄に貼り付けて、Enterを押します。画面はこんなイメージです:



▲ 実際の画面: Cursorで `⌘` → ターミナルに `claude` と入力して起動し、下の入力欄にプロンプトを貼り付けた状態。あとはEnterを押すだけです (起動のしかたはマニュアル第2章)

貼り付けたら文章が短く表示された? — それ、正常です

複数行の文章を貼り付けると、Claude Codeは入力欄を見やすくするために「[Pasted text #2 +4 lines]」のような省略表示に折りたたみます。中身は全文ちゃんと入っています。バグでも失敗でもないので、びっくりせず、そのままEnterを押して大丈夫です。

```
問題 出力 デバッグ コンソール ターミナル ポート
one@Mac test % claude
Claude Code v2.1.223

Welcome back One!

Fable 5 with xhigh effort · Claude Max ·
~/Desktop/test

Tips for getting started
Ask Claude to create a new app or clone a repository

What's new
Added owner wildcard entries (`owner/*`) to the `strictKnown`
Added a warning when workflow agents, forked skills, slash c
Added a `/teleport` hint in cloud sessions showing how to co
/release-notes for more

| SessionStart:startup says: [test] recent context, 2026-08-06 10:11pm GMT+9

No previous sessions found for this project yet.

View Observations Live @ http://localhost:37701

> [Pasted text #2 +4 lines]

▶▶ auto mode on (shift+tab to cycle)
```

▲ 実際の画面: 5行のプロンプトを貼り付けた直後。「[Pasted text #2 +4 lines]」と短く見えても、全文が正しく入っています

それでも心配なとき — 貼り付けた全文を確認する手順

1. そのまま**Enter**を1回押して送信する
2. **すぐにEscキー**を押す (AIの返事がいったん止まります)
3. 画面に、貼り付けた文章の**全文がそのまま表示される**ので、正しくコピペできたか確認できます
4. 確認できたら、**再度Enterを押せば**そのままインタビューが始まります

③ あとはAIの質問に、日本語で答えていくだけです。イメージはこんな感じ:

AI: 質問1です。あなたのチャンネルで「この動画みたいにしたい」という見本はありますか？

例: (a) 自分の過去動画のURL (b) 好きな他チャンネルの動画 (c) まだ無い → おすすめの決め方を提案します

あなた: 自分の先月の動画が理想に近いです

タイピングも保存もAIがやります。これがあなたの「AIに従業員にする」最初の仕事です。

ルートB: 自分で書く

Cursorで CLAUDE.md を開き、「チャンネルルール (あなたの回答欄)」の () を自分の言葉で埋めて、**⌘S** (WindowsはCtrl+S) で保存すれば完了です。

このリストが全部埋まったら、構築を始める準備は完了です。埋まらない項目があっても大丈夫。マニュアル本編の該当章で、一つずつ一緒に言語化していきます。

One | Alxひとり社長 / 本チェックリストは『AI動画編集パイプライン構築完全マニュアル』の登録特典です